あんぜん

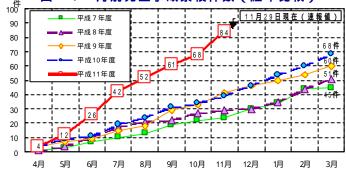
第 7 2 号 平成11年12月

近畿地方建設局 発行:企画部 技術調査課

緊急報告

平成11年度直轄請負工事における事故が多発!!

図-1 月別発生事故累積件数(経年比較)

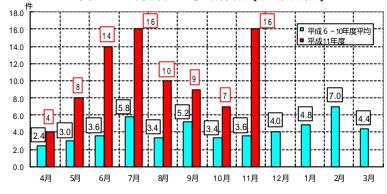


平成11年度直轄工事関係事故は、平成11年4月から11月末現在で84件(速報値)発生し、平成7年度から平成10年度の発生状況とは全く違う特異な発生状況を示しています。また、月別発生件数では、7月、11月は16件となっており、今年度の中で最多事故発生月となっています。平成11年度は、何れの月においても平成6~10年度までの平均値を上回る結果となっています。

特に、6月、7月、8月、11月は例年平均値の約3倍になるなど今年度の異常な発生状況をあらわしています。

平成11年度の発生事故形態・内容では、幾つか類似する事故が多発している傾向にあることから、特徴的な傾向を把握し、今後の工事・作業等において事故再発防止の計画・立案時の参考となるように、とりまとめを行いましたので報告します。(図-1、2参照)

図 - 2 月別発生事故件数(経年比較)

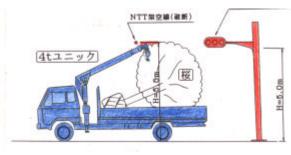


平成11年度の特徴的な類似事故

転圧不足等により路面陥没・不陸が発生した事故!!

情報管路設置工事、共同溝工事などにおける、舗装復旧、地盤掘削、掘進等によって車道路面が陥没し、一般車等の通行に支障をきたした事故が<u>5件</u>発生しています。事故原因は、舗装(仮舗装も含む)の転圧不足、地盤地質の判断ミス、施工後の点検不足などによるものです。

荷台、ブーム等の下げ忘れにより上空架線を切断した事故!!



資材搬入等でダンプの荷台、ユニックのブームを下げずに 建築限界(4.5 m)を越えた状態で道路を走行したため、架 空線、信号等と接触、これを破損し停電などを引き起こした 事故が4件発生しています。事故原因は、作業者(運転手) のブーム・荷台の状態の未確認、油断等によるものです。

事前の現地立会確認を疎かにしたことにより地下埋設物を損傷させた事故!!

ボーリング作業、支柱打込み作業、掘削作業等において、既設埋設物(水道管、電線)に損傷を与えた事故が<u>4件</u>発生しています。事故原因は、地下埋設物の事前調査が不十分、現場で充分な試掘作業が行われなかったこと、作業員が慎重に作業を行わなかったこと等によるものです。

これらの事故はいずれも、<u>施工管理が不十分</u>、現場での<u>作業員の油断・注意不足</u>、<u>作業標準の軽視</u>によるものであり、安全に対する配慮と注意で防ぐことの出来るケースが多くなっています。これから年度末にかけてより一層の安全教育・指導を行うとともに、適切な施工管理、充分な安全点検の実施等を行うことにより、施工の安全確保を図ることが肝要です。

# 19 月 1			
第:0 0 展現時	発生日時	発生場所	事 故 の 状 況
14:55 14:55 14:55 15:55 1		滋賀県	落とし落下物より 50 m先の路側帯に停車させ、ハザードランプの点灯・作業中電光標示をあげ、作業員1名 が下車したところ、後方から走行してきた一般車が作業車に追突し、作業車運転手が負傷した。
9:55 大阪府 超過でからから、2000年2月 としたため、2000年2月 にかり、大阪庁 超過でからから、2000年2月 により、パランスを関した低い。人物は変したところ、7月 によりのできない。 (第三者:右大佐 神経 の の の の の の の の の の の の の の の の の の		兵庫県	のコンクリート打設を終了後、開口した状態で隣の受枠部へ作業員が移動したので、店舗前に交通整理員を配置していたが、弁当を買いにきた第三者が交通整理員の背後を通り開口部に気付かず転落・負傷した。
16:00 日		大阪府	対の設置とともに交通整理員を配置していたが、走行してきた自転車が封鎖中の歩道へ向かおうとしたため整理員が仮歩道へ誘導したところ、方向転換をしようとした自転車の前輪が路面に這わしていた電線コードで滑り、バランスを崩し転倒、負傷した。
3 : 3 0 3 0 3 3 0 5 3 3 0 (物類: 受用水幹線管 500mm捐傷) 11 : 1 1 0 1 : 1 0 4 4 4 4 4 4 4 4 4		福井県	側車道内にハンドホール型立坑を設置したところ、到達立坑から約 1.0 m離れた車道舗装面に陥没が発生し、 一般車輌の通行に支障を及ぼした。
日1:10 具産県 合面を担保に停止合図を送ったところ、通行事態に入りかけた先行車2台のうち、先頭の軽乗用車が整理員のが破損に同乗者が負傷した。 (第三者・頭性診症、臓部が実 全治1週間) 1:35 11月13日		京都府	ろ、深度 2.7 m付近でボーリングビットの先端が水道管が損傷し、漏水した。
1:35		兵庫県	きた車輌に停止合図を送ったところ、通行車線に入りかけた先行車2台のうち、先頭の軽乗用車が整理員の 合図を自車への停止合図と勘違いし、急停車したため後続一般貨物車(2t)が追突、軽乗用車の後部ガラス が破損し同乗者が負傷した。
11月13日 京都府		滋賀県	│ 一般車が下り線から上り線にもどるS字区間で曲がりきれず規制島に進入し、クッションドラムに衝突し、 │ 交通誘導を行っていた交通整理員と接触した。 │
14:57 京都府		京都府	樋門築造工事において、迂回路を設置していたところ、一般車が運転を誤って迂回路のガードレールに衝 突し、仮設ガードレールを損傷した。
1 1月14日 滋賀県		京都府	を行っていたところ、ユニック車のブームを立てたまま走行したため交差点にある交通信号ケーブルと接触 し、ケーブル、歩道用信号柱を損傷した。
11月16日 京都府		滋賀県	情報管路設置工事において、掘削跡埋め戻しのため4tダンプを一旦占用外に出し、バックして占用内へ戻そうとしたところ、一般車が交通整理員の停止合図に気付かずに進行し4tダンプ横へ衝突した。その後、一般車はバックして占用帯のセーフティーコーンをなぎ倒し逃走を図ったが50m先の法面に衝突して停止した。
 奈良県 ところ、交通誘導員に付き添われて車道側に設けた仮歩道を自転車で通行しようとした第三者が転倒し、作業中の作業員と接触、負傷した。 [第三者:右足腿下裂傷、右手親指打撲全治3週間] 11月19日 滋賀県 情報管路設置工事において、片側交互通行規制を行っていたところ、4 t トラックが交通整理員の停止合図に気付かず規制車及び保安施設等に衝突した。 [物損:規制車破損、規制看板類全損] 11月23日 奈良県 1:45		京都府	道路改良工事における緑化プロック積工において、鉄筋工作業員が基礎工における加工鉄筋の運搬・仮置きを行っていたところ、仮置きしていた鉄筋が通路に突き出ていたためつまずき転倒、負傷した。
滋賀県 に気付かず規制車及び保安施設等に衝突した。		奈良県	ところ、交通誘導員に付き添われて車道側に設けた仮歩道を自転車で通行しようとした第三者が転倒し、作業 中の作業員と接触、負傷した。
奈良県 ようとしたところ、10tトラックが後方から追突してきた。		滋賀県	に気付かず規制車及び保安施設等に衝突した。
大阪府 大阪府 大阪府 折し、保安施設等を跳ね飛ばし交通誘導を行っていた交通整理員に接触した。		奈良県	ようとしたところ、10tトラックが後方から追突してきた。
福井県 般車 2 台の後続にライトバン 2 台が停車しようと徐行していたが、その後方より走行して来た 4 t トラックが 9 : 5 0 ライトバンに追突し、3 台が関係する玉突き事故となった。		大阪府	折し、保安施設等を跳ね飛ばし交通誘導を行っていた交通整理員に接触した。
		福井県	般車2台の後続にライトバン2台が停車しようと徐行していたが、その後方より走行して来た4tトラックが ライトバンに追突し、3台が関係する玉突き事故となった。